

事業名

こどもまんなか社会西陣

実施団体

西陣地域住民福祉協議会

MISSION: 西陣学区の住民自治活動におけるこどもの活躍を世界に発信する



活動内容

①元西陣小グランド開放「西陣ベースメント」の開催

各回 10:00 から 16:00 (4/30 5/14 6/25 7/23 8/27 9/10 10/22 11/19 12/17 1/21 2/18 3/24)

②西陣地域のこども・子育て家庭への福祉的自治活動の記録

西陣学区地藏盆実施状況調査 (京大建築神吉研の調査受入れ・7/24、8/19、8/20)

西陣学区区民体育祭実施記録 (10/8)、少年補導西陣支部 Happy Halloween 実施記録 (10/22)

③グランド開放の周知と事業拡大

西陣住協定例会でのグランド開放実施報告 (月 1 回)、上京ふれあいネットカミング取材 (5/14)

IPA 世界大会@スコットランドグラスゴーにて活動のプレゼンテーション (6/6)、西陣夏祭り出前遊び教室 (7/30)

西陣朝市マルシェでの広報活動 (9/10、11/19、2/11)、少年補導クリスマスイベント打合せ (10/18、11/15)

同志社大学ボランティア支援室による体験プログラム受け入れ (10/25、11/19)

こども風教室実施 (京大建築丸山西嶋研の調査受入れ・11/19)、学校跡地活用委員会開催 (3/13)

主な成果



- ①未就学児 33 名、小学生 189 名、中学生 3 名、保護者や地域の大人 40 名の累計 265 名の利用があった。
ボランティアも累計 62 名の方に来ていただけた。
令和 5 年度に小学校卒業を迎えた 6 年生たちが毎回のように遊びに来てくれ、友だち同士誘い合ってくれた。
引っ越しを控えた子が最後に遊びに来てくれた。
このように、この取組がこどもたちにとって大切な日常の一部であると信じられる実態があった。
こどもの意見を取り入れ、おもちゃや備品を購入したり、こどもたちと掲示物を作成したりすることもできた。
気になるこどもの様子を学校と共有する役割も担った。
- ②写真や動画の撮影を行い予定通り記録調査を行えた。
- ③カミングへの掲載や国際会議での発表など外部への発信の機会に恵まれた。
西陣朝市マルシェ当日にこどもや大学生が宣伝し西陣ベースメントの来場者を増やすことに貢献してくれた。
西陣夏祭りでは 18 人のこどもたちとお化け屋敷を行った。
同志社大学とのボランティア体験プログラムを通して大学生ボランティアとの関りをもつことができた。